

# 平成28年度倫理委員会課題審査結果

【審査年月日】平成28年11月17日(木)

| 番号 | 課題名                                      | 代表者名  | 申請者   | 審査を希望する理由  | 判定 |
|----|--|-------|-------|--|----|
| 1  | ドーパ反応性ジストニア患者の疾患関連遺伝子、ピオプテリン化合物の分析       | 大泉 英樹 | 大泉 英樹 | 本研究が、患者から侵襲的方法にて検体を取得し生化学的分析のみならず遺伝子解析を行う                | 承認 |
| 4  | 髄液検査に関する説明および同意文書について                    | 大泉 英樹 | 大泉 英樹 | 髄液検査に関する患者説明書及び同意書が人権擁護に配慮されているか外部委員を含む倫理審査委員会での審査を要するため | 承認 |
| 5  | デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の両親の健康状態に関する調査(多施設共同研究) | 高橋 俊明 | 高橋 俊明 | 患者や家族の臨床情報や個人情報を取り扱うことになるため、倫理委員会での検討を要するため              | 承認 |

【審査年月日】平成29年1月31日(火)

| 番号 | 課 題 名  | 代表者名   | 申請者    | 審査を希望する理由  | 判定 |
|----|--|--------|--------|--|----|
| 2  | 嚥下造影検査に関する患者説明と同意書について                               | 高橋 俊明  | 高橋 俊明  | 検査に関するに患者説明書及び同意書が人権擁護に配慮されているか審査を希望するため   | 承認 |
| 3  | 針筋電図・神経伝導検査に関する同意書について                               | 吉岡 勝   | 吉岡 勝   | 検査に関するに患者説明書及び同意書が人権擁護に配慮されているか審査を希望するため   | 承認 |
| 6  | 慢性期病棟における与薬に対しての看護師の認識と行動                            | 岩佐 郁子  | 岩佐 郁子  | 収集したデータに基づいた分析の結果を論文として公表するため、個人情報保護や倫理的側面及び、科学的観点から研究の妥当性を判断してもらうため                           | 承認 |
| 7  | Enterococcus faecalisのCLS遺伝子内PLD領域と逆CAMP現象の関係についての研究 | 葛西 淳   | 葛西 淳   | 本研究は患者検体から分離された菌を用いる研究であり、直接人を対象とする研究ではないが、菌の分離は感染症が疑われた患者からの検体を対象に行うため、人権擁護に配慮されているか審査を希望するため | 承認 |
| 8  | 筋ジストロフィー病棟看護師の急変時対応に対して不安に感じる項目とその背景の検討              | 鈴木 美恵  | 鈴木 美恵  | 収集したデータに基づいた分析の結果を論文として公表するため、個人情報保護や倫理的側面及び、科学的観点から研究の妥当性を判断してもらうため                           | 承認 |
| 9  | 母親のマザリーズ映像を収録した動画視聴による強度行動障害患者の変化                    | 北山 泰子  | 北山 泰子  | 収集したデータに基づいた分析の結果を論文として公表するため、個人情報保護や倫理的側面及び、科学的観点から研究の妥当性を判断してもらうため                           | 承認 |
| 10 | 脊椎術後患者へのクリティカルパスの説明時期の検討                             | 沖津 まゆみ | 沖津 まゆみ | 収集したデータに基づいた分析の結果を論文として公表するため、個人情報保護や倫理的側面及び、科学的観点から研究の妥当性を判断してもらうため                           | 承認 |
| 11 | 認知症性疾患の臨床症候の神経基盤と予後についての研究                           | 馬場 徹   | 馬場 徹   | 共同担当者にリハビリテーション科作業療法士が加わる変更に関して審査を希望する   | 承認 |
| 12 | ATP測定による胃瘻接続チューブの洗浄法の比較                              | 沼尾 信治  | 沼尾 信治  | 収集したデータに基づいた分析の結果を論文として公表するため、個人情報保護や倫理的側面及び、科学的観点から研究の妥当性を判断してもらうため                           | 承認 |

【審査年月日】平成29年5月1日(月)

| 番号 | 課 題 名   | 代表者名  | 申請者   | 審査を希望する理由  | 判定 |
|----|---|-------|-------|--|----|
| 13 | 遅発型ポンペ病患者ハイリスクスクリーニング調査研究の変更申請                | 高橋 俊明 | 高橋 俊明 | 研究計画書が変更されたため。特に研究期間が変更されたため。  | 承認 |
| 14 | デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の両親の健康状態に関する調査のアンケート用紙の変更    | 高橋 俊明 | 高橋 俊明 | 本研究はアンケート調査であるが、そのアンケート用紙が変更されたため。   | 承認 |
| 15 | パーキンソン病患者におけるイストラデフィリンのジスキネジア発現に対する臨床研究(介入研究) | 武田 篤  | 大泉 英樹 | 本研究は、主研究施設である福岡大学医学部の福岡大学医に関する倫理審査委員会にて承認を得ている他施設共同研究であるが、研究実施計画書にて、施設ごとに倫理審査委員会の承認及び研究機関の長の実施許可を得ることと規定されているため。 | 承認 |